

ネットモラルについて学びました





7月9日(木)の3時間目に6年2組のみなさんが、10日(金)の3時間目に、6年1組のみなさんが、愛知県が実施している「実践!みんなのネットモラル塾」で、ネットモラルについて学びました。講師の先生と教室とを「Zoom」というアプリケーションで結び、教室のテレビの

画面を見ながらお話を聞き、教室に設置したタブレットで教室の様子を講師の先生に送るといった新しい方法で行いました。「インターネットゲームでの高額課金」、「インターネット上でのいじめやトラブル」、「インターネットで知り合った人による誘い出し」、「自画撮り被害」など、実際に全国で子どもたちが巻きこまれている恐ろしい犯罪被害などにふれながら、インターネットの正しい利用の仕方を教えていただきました。6年生のみなさんからは、「家族に短い言葉でメールをたくさん送ったことがあるけど、相手にとっては迷惑かも知れないので、気をつけたいです」、「相手を傷つけないか、勘違いしないか気をつけてSNSを使いたいです」との感想がありました。

工夫しながら練習をしています





7月8日(水)に部活動を再開し、子どもたちは、今までとは違う練習環境の中、一生懸命に部活動に打ち込んでいます。サッカー部5年の桒村有城君は「なるべく2m間隔を取って、接触をしないようにしています」と、バスケットボー



ル部 5 年の井上菜絢さんは、「密にならないように、常に両手間隔を保って練習しています。ボールを使う時は、手洗いをしっかりしています」と、金管バンド部 5 年の佐藤彩葉さんは、「窓側を向いて演奏する。パーカッションはマスクを着用する。曲を合わせる時は少人数でやるなど、色々な工夫をしています」と現在の部活動の様子を述べてくれました。それぞれが、工夫をしながら意欲的に部活動に取り組んでいる様子を、とても頼もしく思いました。

アカペ牛回収を始めました





7月20日(月)に、本年度第1回目のアカペ牛(アルミ缶・インクカートリッジ・ペットボトルキャップ・牛乳パック)回収を実施しました。この取組は、毎年、JRC委員会の活動として行っています。アルミ缶と牛乳パックは、業者さ

んに買い取ってもらいます。インクカートリッジはベルマークの点数になります。これらの収益金等で、学校に必要な物を購入したり、災害募金として寄付をしたりしています。ペットボトルキャップは、トイレットペーパーに交換してもらったり、世界の子どもたちへのワクチン代として使われたりします。保護者、地域の皆様には、今後もご協力のほど、よろしくお願いいたします。